

長島文芸

ながしまぶんげい

長島短歌会

夕さればなほ寒々と春の雨刈り干す馬草ぬれて積みたり
風邪引くな外出禁止と電話する息子らの心に涙滲みぬ
幾千の袋掛けなる琵琶園の白さ目にしむ里をめぐれば
満開の桜片方に共に住む曾孫の幟見て想ふこと
贈られしシンビジウムの花淡く卒寿の吾の傍らに咲く
春の朝硝子戸越しに陽を浴びて早も燕の飛び交ふを見つ
静もれる川面の石に白鷺は片足立ちて身動きもせず

米尾 和子
坂之下典子
中山タマエ
浜田美代子
浜畑 松枝
岩下 ち江
樫平 頼子

一般作品

五月晴れ薫風受けて鯉二匹男児育てと大空およぐ
満開の桜の下に人おらず空しく散るか人の様似て
お月様電線おおくなつて来て孫と二人で二階よりながむ
胸の奥夫の名前を呼んでみる笑む写真残し世去りし人よ
煮魚の匂いをつれて配膳車静まりて番待つ四人部屋
笑顔なる笑う門には福来たる生れ勝有る幸せなるや
ポタポタと柔く降る春の雨雫 「俳句」

小林 貢
小林 如月
中仮屋辰子
後藤ヨシエ
母木 良平
町田 末則
宗方 清明

長島の

歌人集まる

広場あり

明神俳句会

夕鶴引きて猷花途絶えぬ特攻碑
帰る鶴のごと鳴く泣く島を発ち
桃咲いてそれぞれの道拓かなむ
春の月老のリズムにやっとなれ
膝ついて拾ふ新じゃが島日和
終わりになき出会いと別れ春の波

白男川孝仁
脇田 武志
肥後 広行
二階堂恵子
二階堂妙子
大堂 早苗

鳥影の航路進みて春の波
門閉ざす廃校の庭桜咲く
歳時記の付箋あまたや初桜
マシマロのやうな蕾や桃の枝
故郷の春の馬鈴薯やスーパ―に

関 佳代美
山崎加代子
迫口 君代
関 喜久雄
大堂 正弘

町立図書館のおすすめ

図書館に置いてある本の中から、おすすめを選びました。バラエティに富んだ本を紹介します。



カラダから出る「カタチのある」もの「キャラクター図鑑」
監修：藤田紘一郎
ユニークなキャラクターに親しみを感じながら、からだの不思議を学んでください。



ゼロからわかるお金のきほん
著：カワグチマサミ
お金の不安や悩みを分かりやすくプロから学んじやいましょう。

町立 指江図書館 ☎ 0996-86-6500

町立 鷹巣図書館 ☎ 0996-86-1111